

## 応募方法

### 1. 応募の締め切り：2014年1月19日(日)

### 2. 応募書類について

- (1) 応募申込書(ワード形式)を本会議のホームページ(<http://www.powerup-w.jp>)からダウンロードし、必要事項をご記入の上、Word ファイルのまま、電子メールにて下記事務局宛にご送付ください
- (2) 会社案内資料を、郵送あるいは電子メールにて下記事務局宛にご送付ください

### 3. その他

- (1) 選考に際し、追加資料などのご提出やご照会をお願いすることもありますので、予めご了承ください
- (2) 選考結果は、最終審査後、速やかにご連絡いたします
- (3) ご提出いただく個人情報は、事務局を担当する日本生産性本部の個人情報保護方針に基づいて取り扱います。応募申込書記載の「個人情報の取り扱いについて」をご確認・ご同意の上ご応募ください
- (4) 他の組織を推薦する場合は組織名・連絡先などを下記事務局までご連絡ください。事務局より被推薦組織に連絡します

### 4. 表彰式

2014年2月25日(火)開催の「エンパワーメント・フォーラム2014」において、表彰します。  
受賞された場合、表彰式への出席をお願いいたします

#### 受賞の特典

- ・賞状および楯を授与いたします
- ・本会議のホームページ(<http://www.powerup-w.jp>)などで受賞を告知いたします
- ・受賞者のホームページなどで広報することができます

#### お問い合わせ先

#### 「ワーキングウーマン・パワーアップ会議」事務局

公益財団法人日本生産性本部 ダイバーシティ推進室内

〒150-8307 東京都渋谷区渋谷3-1-1

電話：03-3409-1122 FAX：03-3409-1007

URL：<http://www.powerup-w.jp> E-mail：[powerup@jpc-net.jp](mailto:powerup@jpc-net.jp)

女性の活躍で、組織にパワーを

# エンパワーメント大賞

応募要領

主催

ワーキングウーマン・パワーアップ会議  
公益財団法人 日本生産性本部

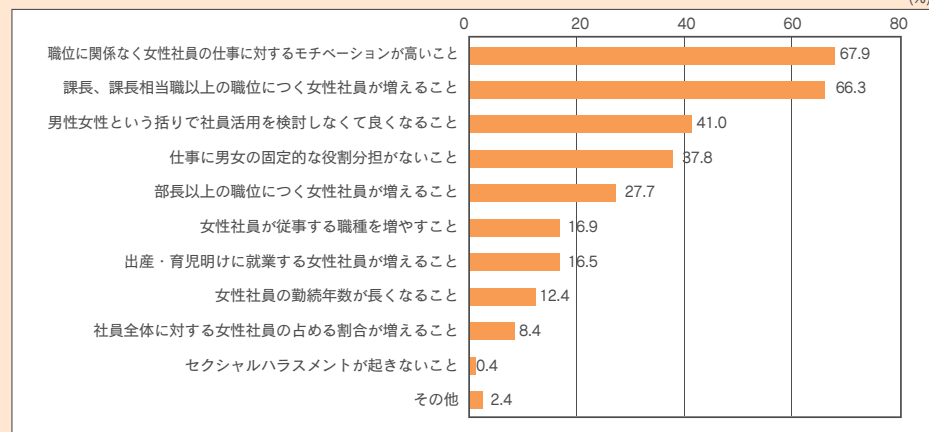
成長戦略の中核に「女性の活躍推進」が位置づけられ、政府・企業など各界において、取り組みが活発化してきています。

しかし、今日まで長年にわたり築かれ定着してきた企業文化や職場風土を変えて、女性の成長と活躍を推進していくためには、女性人材の活用・登用に対する経営者や管理職の意識の高さや、中長期的な視点をもった育成、さらには、身近に職業人としての成長を支えてくれるメンターの存在が求められます。

そこで、「ワーキングウーマン・パワーアップ会議」では、女性の力を活かし、組織の生産性向上につながる動きを加速させるために、今年、新たに「エンパワーメント大賞」を設け、女性の活躍推進・生産性向上を目指し、独自性ある創意工夫された取り組みを行っている組織を表彰してまいります。

これまで5回実施してきた「メンター・アワード」から表彰の対象を広げて、幅広い観点から、他の範となる優れた取り組みを募集いたします。皆様からのご応募をお待ちしております。

＜女性社員の活躍推進がされている状態とは（上位3つを回答）＞ (%)



■出典：第4回コア人材としての女性社員育成に関する調査（日本生産性本部）

## ワーキングウーマン・パワーアップ会議

企業が持続的な成長を遂げるためには、女性の育成・活用・登用が不可欠であるため、女性が従事する仕事の質や処遇の向上を目指して、「ワーキングウーマン・パワーアップ会議～仕事意欲に燃える女性と企業を応援する民間運動～」が2008年9月に発足しました（事務局は日本生産性本部が担当）。当会議では、女性の活躍推進の加速にむけて、下記重点目標に取り組んでいます。

### ◆ 活動の重点目標

- （1）経営者・管理職の意識改革と職場の風土改革の推進
- （2）メンターによるサポートの促進
- （3）女性、及び女性の活躍を応援する人々によるネットワークの形成
- （4）女性の能力を活かせる社会の実現

### ◆ 推進委員（●は代表幹事）

|           |                                  |       |                        |
|-----------|----------------------------------|-------|------------------------|
| ● 池田 章子   | ブルドックソース(株) 代表取締役社長              | 小林 洋子 | NTTコムチェオ(株) 代表取締役社長    |
| ● 岡本 直美   | 連合 会長代行 / NHK労連 議長               | 武富 正夫 | 第一生命保険(株) 執行役員人事部長     |
| ● 鹿嶋 敬    | 実践女子大学 教授                        | 田島 弓子 | ブラマンテ(株) 代表            |
| ● 小林いずみ   | 前多数国間投資保証機関(MIGA) 長官             | 富高 裕子 | 電機連合 中央執行委員 社会政策部長     |
| ● 橋・フク・咲江 | G&S Global Advisors Inc. 代表取締役社長 | 前嶋 孝子 | (株)そな銀行 日本橋支店お客様サービス部長 |
| アキレス美知子   | NPO 法人 GEWEL 理事                  | 宮竹 直子 | (株)感性労働研究所 代表          |

## 応募・表彰対象

女性の活躍推進において、企業・組織で他の範となる事例や、組織内外に大きな影響・貢献を果たしている事例を表彰いたします

### 1. 選考の観点

上記に基づき、次のいずれかの観点（複数可）に該当するものを選考します

#### (a) 総合的・先進的な取り組み

女性の活躍推進について、幅広い観点に立って、総合的・先進的な取り組みを行っているか

#### (b) 中小企業等における独自性ある取り組み

中小企業等において、自社の特性などを活かした独自性ある取り組みか

#### (c) メンター制度等を活用した社員の育成への取り組み

メンター制度等を仕組みとして取り入れ、女性または男女双方を対象として、社員の育成・活用を積極的に促している取り組みか

#### (d) 組織風土改革・意識改革における取り組み

ダイバーシティの重要性を認識・受容し、その考え方を組織に浸透させ、経営者・管理職の意識改革を含め、組織風土改革・活性化に取り組んでいるか

#### (e) 生産性向上につながっている取り組み

女性の活躍により、組織に新たなビジネスモデル・サービスモデルを創出し、組織の生産性向上・業績向上につながっている取り組みか

### 2. 表彰

「優秀賞」：優れた取り組み 5件以内

## ◆ 参考 ◆

応募内容は自由ですが、下記のような取り組みが一つの例として考えられます。

- 組織の意思決定にかかわる立場（企業の役員・部長・課長職や労働組合の幹部職など）への登用・育成を積極的進め、多様な人材が活躍できる風土改革を行った事例
- トップのリーダーシップにより、女性の活躍の場の拡大など、女性の活用を経営戦略に組み入れ実行し、社員の意識改革につなげた事例
- 男性の役員・管理職の意識改革（女性への仕事の与え方など）に積極的に取り組んでいる事例
- これまで男性の仕事とされていた業務に女性を登用したなど、男女双方の仕事領域を広げることで、付加価値向上・顧客価値創造に結びついている事例
- 男性の育児・介護への参画を促し、女性の活躍・継続就業を支援している事例
- 育休復職後も戦力として活躍できるよう、短時間勤務制度の利用がキャリア継続の妨げにならない仕組みが整備され、運用されている事例
- 正規・非正規に関わらず、キャリアアップやモチベーション向上に取り組んでいる事例

※上記は例であり、応募対象の取り組みとして限定するものではありません。